



問 久慈川流域市町村との連携が必要

答 久慈川水系の恵みは大切にしたい

光風会 江田 五六 議員

議員 東海村は、久慈川の恵みを受けてきた歴史的な背景があり、流域市町村との連携は大切である。

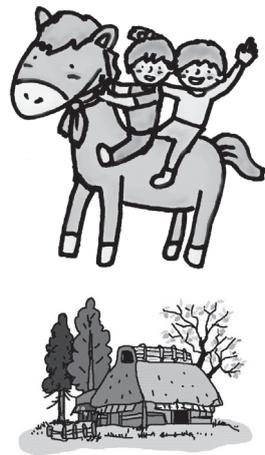
村長 久慈川水系の流域市町村と何ができるかは、今後、首長レベルで時期をみて話ができるかと思う。

議員 久慈川の恵みをもとに、これからの地方創生、地域経済の活性化を図る手立てとして、(仮称)東海駅西アクティビティパークの実現を提案したい。観点は、子育て支援、起業家支援、新規就農者支援、地元商業者支援、地元農家支援、高齢者福祉、観光資源の創造である。

村長 非常に壮大な提案で、これができるれば素晴らしいと思う。しかしながら、実現へ向けては課題も多いと考える。

議員 この提案は、村の将来にとって

大変有効であると思う。



問 異常気象による災害に備えが必要である

答 災害情報の提供について検討する

議員 スーパー台風、竜巻、ゲリラ豪雨、爆弾低気圧から村民の生命、財産、経済活動を守るための気象情報の提供・支援策が必要である。

村民生活部長 最近の災害は、ピンポイントで発生する。民間企業の情報利用も含めて、災害時の提供等について検討する。

問 血管年齢・骨密度、肺機能の測定が必要

答 コミセン等で実施する

議員 村民の健康寿命を延伸するためにはコミセン等での行事に合わせ、血管年齢、骨密度、肺機能の測定が必要である。

福祉部長 「血管年齢の測定器」や「骨密度計」を借用し、コミセン等で測定の機会を設けるようにする。



問 時代に合った葬送と須和間霊園の整備

答 家族葬ができる場所を検討する

議員 家族葬、地域葬、親族葬などのニーズが高まっている。それを満たすための施設整備が必要である。

村長 須和間霊園の休憩室の改造による利用が可能か調査する。

議員 須和間霊園は、公園墓地にふさわしい整備が必要である。

村長 霊園基金の創設を考え、整備に支障の無いようにする。

